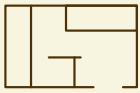


ALPOLIC®

店舗向け 内装建具・内装仕上げ材





アルポリック®でトータルコーディネート TOTAL COORDINATION

壁もドアも、 軽量でらくらく施工の アルポリック®で。



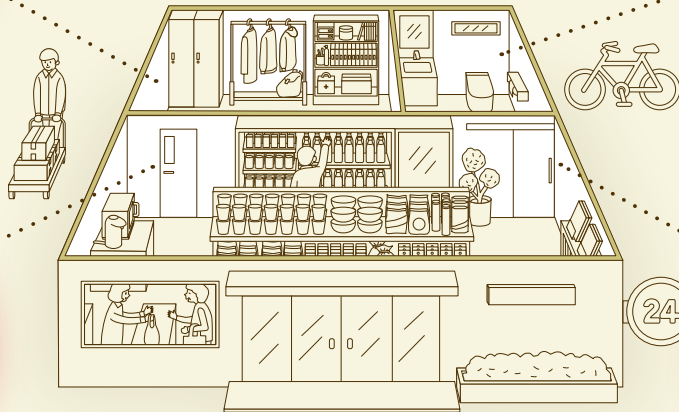
事務室・バックヤード



トイレ



事務室・バックヤードドア



化粧室ドア

アルポリック®は、軽量で施工しやすいことに加え、耐水性・耐食性に優れた製品です。さらに洗練された空間を演出する意匠性も持ち合わせており、ドアを含めた内装をアルポリック®でトータルコーディネート頂けます。

統一性を持たせ、 スタイリッシュな 空間を。

アルポリック®の塗装カラーやパターンは多種をご用意しています。壁もドアも統一されたスタイリッシュな店内に仕上げることができます。



アルポリック®の特長

Check!

軽量・施工性

芯材に比重の軽い材料を使うことで木製や金属製より軽量で、施工性に優れています。

高剛性・耐衝撃性

衝撃に強く、大きな地震動を受けても割れません。

耐水性・耐食性

吸水をほとんどしないため反りも発生し難く、腐食にも強いので、水廻りでもお使いいただけます。

衛生的

店内を清潔に保つ、消臭抗菌および抗ウイルス仕様も選択可能です。

防火性

国土交通省認定の不燃材料や準不燃材料としての認定を取得しているアルポリック/fr®シリーズも選択可能です。

意匠性

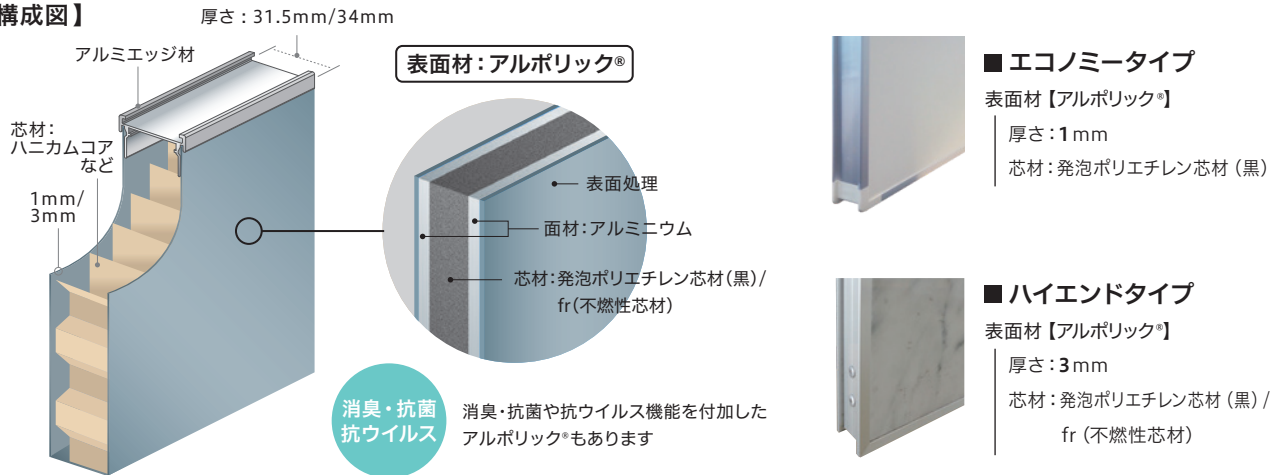
豊富なカラーバリエーションで、様々な空間ニーズに対応します。

アルポリック®製ドア DOOR

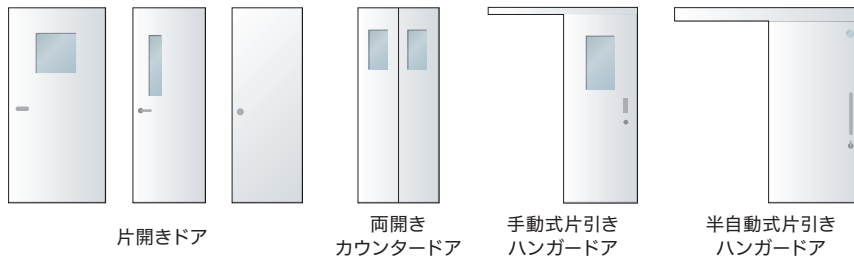
表面材にアルポリック®を使用したドアは、2種のグレードと、豊富なバリエーション。

グレードは、1mm品を使用した軽量&ローコストな「エコノミータイプ」、3mm品を使用したハイグレード&多彩なバリエーションを持つ「ハイエンドタイプ」がございます。ドアタイプは、片開きドア・カウンタードア・片引きハンガードア(手動式/半自動式)など、様々なラインナップを取り揃えています。

【構成図】

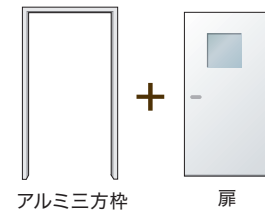


アルポリック®製ドア 代表ラインナップ



アルミ三方枠と扉がセット

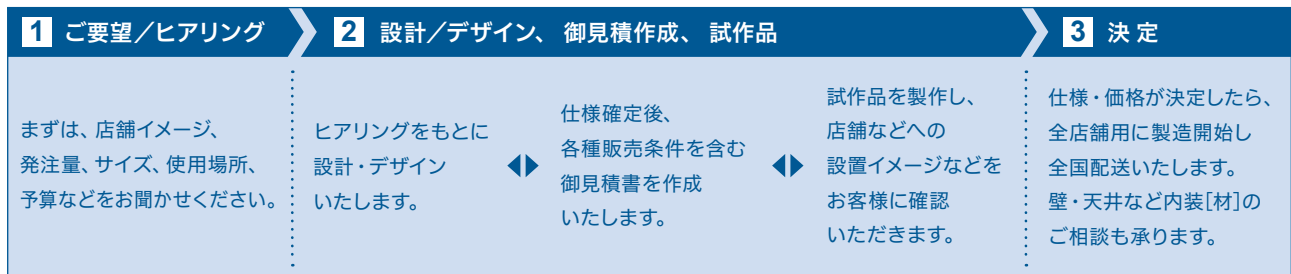
枠と扉がセットなので手配が容易。
現場加工も不要なので組立がカンタンです。



- ◎ **規格化採用によるメリット**
- ◎ 工場生産により安定品質を提供
 - ◎ 部品共通化で意匠を統一
 - ◎ 在庫保有を可能にし納期短縮を実現
 - ◎ 規格化による一括管理が可能
 - ◎ 量産によるコスト軽減
 - ◎ 国内全域への配送システムを整備

▶▶▶ ご相談から製品化までのフロー

豊富なバリエーションから、お客様のご要望に合った建具をご提案いたします。
ぜひご相談ください。



採用実績

高い施工性と、意匠コーディネートに対応力で、多くの採用実績があります。



コンビニエンスストア



スーパーマーケット



ドラッグストア



ガソリンスタンド



ユニットバスメーカー など

リサイクルへの取り組みについて

三菱ケミカルインフラテック(株)ではリサイクル施設を有し、一部のアルポリック®をお客様より回収してリサイクルを実施しています。

広域認定取得



使用上・施工上の注意

▲ アルポリック®の切断面は大変危険ですので、手を切る恐れがあります。保護手袋を使うなど取扱いはできるだけ慎重に行ってください。切断方法によってはアルポリック®の小口にバリが発生します。ご使用状況に応じて、小口のバリ取り等の安全対策の実施をお願い致します。

- ・ シルバー系、メタリックは、柄目・色目がありますので、縦横を統一してご使用ください。
- ・ シルバー系を大量にご使用になる場合は、ロット間で色調差が発生する恐れがありますので、ご発注の際は弊社にご相談ください。
- ・ アルポリック®の線膨張係数はアルミ単板とほぼ同等です。著しく温度変化が大きい環境下では、熱伸縮を考慮して適切に目地を取ってください。
- ・ アルポリック®の熱変形温度はポリエチレン単体と比較して高く、約110℃前後です。そのため大きな力がかからず短時間であれば100℃程度の高温にも耐えられます。ただし、実用上、高温雰囲気でも長時間使用する場合は70℃以下でご使用ください。
- ・ アルポリック®の面材はアルミのため、腐食のメカニズムはアルミ単板と同様に起こります。酸性やアルカリ性の物質（土やモルタル等）とは直接の接触を避けてご使用ください。
- ・ アルポリック®の端部（こぐち）が、アルミニウムを侵す環境（特に海岸部等）では、注意してご使用ください。
- ・ アルポリック®の面材は、アルミニウムであり、湿潤状態で異種金属と接触しますと電位差によって、電食が発生します。接合に使用するリベット・ボルト類は、電食等を考慮し、材質の選定を行ってください。
- ・ 表面の保護フィルムは直射日光・湿気により劣化し、糊残り等の問題をおこす恐れがありますので、乾燥した室内に保管するようにしてください。また施工完了後は速やかに剥がしてください。
- ・ 保護フィルムの上から接着テープやマジックを使用すると、アルポリック®の表面にその跡がうつることがありますのでご注意ください。
- ・ アルミニウム-プラスチック複合材ですので、割れにくい素材ですが、衝撃又は異物の挟み込みにより、打こん・へこみ・エッジの変形が発生する恐れがあります。運搬・保管・加工、および施工時には十分注意してください。
- ・ アルポリック®塗装板は、その表面に付着したごみやほこりを適宜清掃し、除去することによりいつまでも美しい外観を保つ事が出来ます。クリーニングは、柔らかい布で、中性洗剤にて汚れを除去し水洗後乾拭きしてください。研磨剤クリーナーやスチールウールは使用しないでください。酸性やアルカリ洗剤および有機溶剤は使用しないでください。アルミの腐食、塗膜のハガレ、艶落ちの原因となります。
- ・ アルポリック®に設備機器などによる荷重を負擔させることは避けてください。



三菱ケミカルインフラテック株式会社

本 社	〒100-8251 東京都千代田区丸の内1-1-1パレスビル	tel.03-6748-7349	fax.03-6685-5479
北 海 道	〒060-0807 札幌市北区北七条西 4-3-1 新北海道ビル	tel.011-746-6241	fax.011-746-7427
中 部	〒450-6419 名古屋市中村区名駅3-28-12 大名古屋ビルヂング	tel.052-565-3584	fax.052-564-0216
関 西	〒541-0044 大阪市中央区伏見町 4-1-1 明治安田生命大阪御堂筋ビル	tel.06-6204-8470	fax.06-6204-8474
九 州	〒812-0026 福岡市博多区上川端町12-20 ぶくぎん博多ビル	tel.092-262-9405	fax.092-262-5114

www.alpolic.jp

- 本カタログ記載の内容については、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本カタログからの無断転載を禁じます。
- 本カタログは、環境にやさしいFSC認証紙を使用しています。



文書 No. L01571P11400
2023年1月1日発行(YM)